

森林整備パネル展を行いました【山形県林業まつり】

去る10月18・19日の2日間、山形県総合運動公園で開催された第18回山形県林業まつりにおいて、「森林整備パネル展」を行いました。

このパネル展は、やまがた緑環境税を活用する森林整備の実施内容や整備状況について紹介したもので、多数の県民の皆様に見ていただきました。

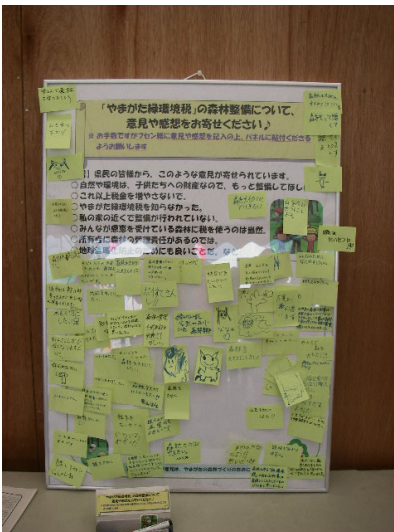
来場者からは、「整備状況を見る機会が少ないので、荒廃森林の写真を見て驚いた」「荒廃森林がこんなにたくさんあるとは思わなかった」などの感想が聞かれました。

今後も森林整備の実施状況は、県ホームページや広報誌などで、紹介していきますので、やまがたの豊かな緑を未来へ引き継ぐため、皆様の御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

パネル展のスナップ写真を紹介します。



御意見をパネルに貼って
いただきました



○「やまがた緑環境税を活用する森林整備について」
来場された皆様からの御意見・感想

子供たちの未来のためにも、森林を大切にしていきたいです。

手入れされていない森林が多くありそうなので、その辺りを何とかしていけたらと思いました。

森林を守る「緑環境税」のある山形県は素晴らしいことをしているのだなぁと思いました。

皆さんで森林を守りましょう。

緑を大切にします。

近頃、山の木が赤く枯れているのを良く見かけるようになった訳が少しわかりました。

税金は大切に使って、森林整備に役立ててください。地域住民に役立てばもっといいのでは。

森林整備のために使うなら良いが、ムダ使いはしないでほしい。

税金はいやだ。しかし？

山形県の森林面積が全国8位ということにおどろきました。この豊かな森林を守っていくのに緑環境税のこともわかりました。

テレビでナラの木がかれていたのを放送していた。深刻なんだと思いました。

山は虫がいるので苦手です。